

(2) かがわの食文化を通じた地域づくり

● 施策の方向

地域において、食育ボランティアや生産者、学校、関係団体と連携し、郷土食の保存活動や地産地消の取組み等を通じて、かがわの食文化の継承や食の理解の促進を図り、本県の豊かな自然の恵みと食文化を生かした地域づくりを推進します。

また、都市と農山漁村の共生・対流や生産者と消費者との間の交流を促進することにより、それらの信頼関係を構築し、県民の食に関する理解と関心の増進に努めます。

● 施策の内容

① かがわの食文化の継承

(かがわの食文化の啓発・継承)

○ 地域に密着した取組みを行っている食生活改善推進員等の食に関するボランティアや県が認定した「さぬきの食文化博士」、高度な調理技術を備えた専門調理師を活用し、料理教室や「さぬきうどん」打ち体験などの体験活動等において、本県の伝統的な行事食に接する機会を提供するなど、豊かな食文化の啓発・継承を図ります。

○ 地域伝統野菜など、地域の風土に根ざした食材・食品や、農山漁村ならではの加工技術、伝統的な郷土食・行事食などの保存・伝承活動を促進するとともに、広く活用できる資料としてデータベース化し、ホームページ等で紹介するなど、食文化の継承に向けた機運の醸成を図ります。

○ 農山漁村地域の食文化に関わる知識や技術等を有する高齢者を「むらの技能伝承士」として登録し、学校や地域における伝承活動を支援します。

また、食生活改善推進員や生活研究グループ員、女性起業家等がそれぞれの能力を生かし、主体的に郷土料理の伝承や食文化の継承に取り組めるよう支援します。

② 地産地消の取組みの推進

(地場産物を活用した日本型食生活の推進)

○ 讃岐米や瀬戸の魚、県産の多彩な旬の野菜や果実等を活用して、栄養バランスの良い日本型食生活の実践を促進するとともに、県産農水産物に関する情報提供などにより、望ましい食生活の普及・定着を推進します。

(県産農水産物を利用しやすい仕組みづくり)

○ 県民が県産農水産物を利用しやすいように、県産農水産物を積極的に販売・利用する「かがわ地産地消協力店」の登録を推進します。

また、流通システムづくりや、学校給食用の生産者グループの育成、栄養教諭との連携など、関係団体との協力のもと、県産農水産物の安定供給に向けた取組みを推進し、県産農水産物を利用しやすい仕組みの構築を進めます。

(地産地消の実践に向けての啓発)

- 市町や生産者団体等と連携して、県が実施する食に関するイベントにおいて、多彩で高品質な県産農水産物について情報発信するとともに、「地産地消推進月間」を中心に、関係機関・団体が実施する催しを支援し、農水産業や伝統的な食文化、環境と調和した食料の生産・消費等への理解を促進します。

③ 食と農水産への理解の促進

(体験や交流などを通じた食と農水産への理解の促進)

- 都市部に近接する立地条件や交通の利便性を生かし、日帰り型を含めた農業・漁業体験や加工・流通現場の見学、農水産業者や食品業者との交流などを通じて、生産から加工・流通・消費にわたる一連の流れや食の安全、環境と調和した食料の消費などについての理解を深めます。
- 農産物の生産や畜産、水産に関する様々な体験の機会を充実し、食に対する関心と理解を深めるため、関係団体等とも連携して体験農園や現場見学、作業体験等の取組みを促進します。
- うどん打ちやオリーブ収穫体験などの農林漁業体験施設を活用して、豊かな自然や地域色豊かな伝統文化活動・観光資源などを効果的に組み合わせ、農業・農村にふれあう、魅力あふれるかがわのグリーン・ツーリズムを推進します。

(食の理解の促進のための情報提供等)

- 食に関する適切な判断力を養うため、県産農水産物に関する授業や出前講座、生産者などとの交流給食などを開催・支援します。
また、行政や関係団体等と連携し、地域における体験活動等を通じて、感謝の念や食の大切さなど、子どもから大人まで県民の食に関する理解を深めます。
- ホームページや地産地消情報誌、メールマガジンなどを活用し、より一層、県産農産物に関する情報を幅広く発信します。
- 消費者や市町、関係団体に対し、食品リサイクルやバイオマスの利活用に関する制度や取組みのモデルとなる事例等の情報提供を行います。また、食品関連事業者等に対し、食品廃棄物の再生利用の促進を図るため、ホームページによる情報提供などの普及啓発活動を行います。

● 取組指標 ((2)かがわの食文化を通じた地域づくり)

項 目	前計画 策定時 (平成22年度)	現 状 (平成26年度)	目 標 (平成32年度)
① かがわの食文化の継承			
香川県むらの技能伝承士登録者数（食生活分野）	56	65	70
② 地産地消の取組みの推進			
学校給食における地場産物を活用する割合（食材数ベース） （再掲）	33.7%	35.4%	現状値以上
かがわ地産地消協力店数	204	313	350
③ 食と農水産への理解の促進			
地域と連携した体験活動を行っている小学校の割合（再掲）	94.1%	94.2%	100%